

## 全校朝会（夏休みの宿題とお祭り）

2017. 8. 28

6年生に、夏休みの思い出をインタビューしました。

先週の金曜日の始業式の後、それぞれのクラスに、みなさんの様子を見に行きました。たくさんの方が、自由研究で取り組んだことを紹介してくれました。どこかへ出かけた人、実験をした人、料理を作った人、テーマを決めて調べた人などいろいろでしたが、その中で新聞に載った人がいるので紹介します。5年生のAさんです。Aさんは、高田馬場の家から、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府、和歌山県、徳島県を通過、おばあさんの家のある四国の香川県まで、自転車で1週間かけていきました。自転車で走った道のりは、650キロです。こんなに長い道のりを自転車で行くことは、なかなかできることはありません。きっと、負けない気持ち、頑張り通す力をつけたと思います。Aさんは、いろいろな県を自転車で通っただけでなく、それらの県のことを調べて、自由研究としてまとめていたことも素晴らしかったです。夏休みならではの学びができていました。Aさんの自由研究だけでなく、ほかの人の作品や研究も素晴らしいものでした。工夫したところや頑張ったところが伝わってきて、とてもうれしくなりました。また、くわしく見せてもらおうと思います。みなさんも、クラスの中で友達と研究や作品について伝え合ったり、他の学年の人の作品を見せてもらったりするとよいと思います。

さて、土曜日は、新宿諏訪神社のお祭りでした。諏訪神社は、諏訪通りの山手線をくぐった先の左側にあります。今から1200年以上も前からあった神社で、大国主命とその息子である神様がまつられているそうです。大国主命は、ヤマタノオロチという頭が8つある大蛇を倒した素戔嗚尊とその時に助けたお姫様との間に生まれたと、昔の本「古事記」の中に書かれています。大国主命は、因幡の白兔という話の中にも出てきます。サメに皮を剥がれて痛くて泣いていたウサギに、真水でよく体を洗ってガマの穂の上を転がるといいですよ、と親切に教えてあげる場面が印象的でした。大国主命は、農業や商業、医療などをつかさどる神様だそうです。田畑で作物がたくさん取れますように、商売がうまくいきますように、病気が治りますように・・・そんな願いをするといいのかもしれない。土曜日と日曜日に、おみこしをかついだり山車をひいたりしていた人もたくさんいました。その時、法被というものを着て、足袋をはいて、豆絞りという手ぬぐいを頭や首に巻いたりしている人がたくさんいました。今度、手ぬぐいのことについても、みなさんと考えていきたいと思います。

平和のポスターの表彰をしました。